

## 市民協働推進補助金・市民協働モデル事業活動報告会について

### ○令和 4 年度市民協働推進補助金等活動報告会

令和 5 年 6 月 12 日（月）13：30～15：30 横須賀市役所 正庁

※コメンテーター出席：志村委員、工藤委員、山本委員

#### 1. 発表団体

##### （1）市民協働モデル事業（1 団体）

No	団 体 名	事業名・令和3年度負担金交付額	事業年度
1	水上オートバイのマナー向上啓発事業実行委員会	水上オートバイのマナー向上啓発事業 R4 年度負担金交付額：400,000 円	令和 4 年度～ 令和 6 年度

##### （2）市民協働推進補助金（6 団体）

No	団 体 名	事 業 名	補 助 金	
			交付額	実績額
1	MOA 美術館横須賀市児童作品展実行委員会	MOA 美術館横須賀市児童作品展	327,000	327,000
2	横須賀猫部	地域猫啓発活動・ペット同行避難・子ども食堂事業	500,000	500,000
3	特定非営利活動法人さーくる横須賀	横須賀の路上生活者・ネットカフェ生活者・生活困窮者などへの生活再建のための相談等の支援活動	292,000	292,000
4	YBS (Yokokoh Broadcasting Senior)	「スカリンとよこすか散歩」動画配信事業	180,000	180,000
5	横須賀カレーラボ	「こども食堂」「地域食堂」「チャリティイベント」をテーマとした地域コミュニティを形成する事業	400,000	400,000
6	一般社団法人 横須賀ワールドフレンドシップ協会	未就学児・小学校低学年向け国際交流コミュニティ無償化事業	430,000	<u>421,838</u>
合計			2,129,000	<u>2,120,838</u>

※下線は補助金の一部返還後の金額

## **2. 発表団体向けアンケート集計報告**

### **○アンケート実施概要**

報告会参加団体に対して、今後の制度運営に向けて参考にするため、「① 活動報告会の運営」及び「② 補助金・モデル事業の制度全般」について、自由記述により感想・意見聴取を行った。

#### **(1) 活動報告会運営についての主な意見**

- ・ 関係する担当部署の担当者の方や市会議員の方にも参加してもらえればと思った
- ・ 今後の取り組みについても話したかった
- ・ 平日の午後の時間帯だと、仕事の都合でメンバーの参加が難しいため、もう少し遅い時間帯だとありがたい
- ・ 活動報告会后に、簡単な会食(参加費別途)などがもしあると、他の団体や委員の皆さんともコミュニケーションの場が生まれ、より良いと感じた
- ・ どのくらいの数の団体応募があり、採用率はどのくらいだったのか知りたかった
- ・ 事前にアドバイス・審査での懸念点など聞いており、それに対応する形でプレゼンができた
- ・ コメントでもらった内容を今後実現させるためにどのように市の担当部局にアプローチすればよいのか聞きたい
- ・ 運営資金はどの団体も大変だと思った。どんな素晴らしいことをやってもやはり「お金」が必要。大きな課題であると感じた

#### **(2) 補助金・モデル事業の制度全般についての主な意見**

- ・ 今まで補助を受けたことがある団体はその後どのような方法で活動を継続していったのかを冊子などで残してもらえれば他の団体の参考となる
- ・ 団体として3回ではなく、事業としてカウントしていただきたい
- ・ 補助金の認知がまだ薄いように感じる。補助金交付を受けている団体として、周知に少しでも協力出来れば
- ・ プレゼンの際伝えた団体認証制度は補助金に馴染まないような活動にも光を当てるのではないかと考え、また、補助金期間が過ぎた活動の継続へのモチベーションになるのではないかと
- ・ プレゼンや講評の中でも当該補助金の利用がステイタスになるとの話もあったので市でさらにPRしてもらえれば
- ・ この制度がまだ多くの方市民に知れ渡っていない感じがする。この制度と併せて市の広報に参加団体の紹介をすれば多くの市民に知ってもらえるのでは。「報告会」「冊子」「パネル展示」も大変ありがたいが、広報誌の方が見る方が多いのではないかとと思うので、プラスしてもらえれば